

令和7年度の主な事務事業の評価結果一覧(総務企画局)

番号	事務事業コード	事務事業名	サービス分類	事務事業の概要 (簡潔に記載)	主な取組の実績	事業費 (千円)		事業の 進捗度	参考資料 掲載頁
						予算額	決算額 (見込)		
1	10101070	本庁舎等建替事業	その他	本庁舎等について災害対策活動の中核拠点としての耐震性を確保するため、建替えの取組を進めます。	●本庁舎及び第2庁舎の周辺道路整備工事を完了	18,051	77,321	3	P2
2	40205010	地域情報化推進事業	その他	市民生活の更なる利便性の向上や地域経済の活性化を図るため、かわさきWi-Fiの運用を行うとともに、地域情報の効果的な発信を図ります。公共データを市民サービスやビジネスにつなげるため、オープンデータの公開を進め、その効果的な利活用を推進します。	●かわさきWi-Fiの登戸行政サービスコーナー、いこいの家などへの導入 ●川崎市LINE公式アカウントやかわさきアプリを活用した情報発信(市LINE公式アカウント友だち登録者数:目標70,000人、実績67,701人) ●「イベントアプリ」のサービス提供(民間事業者等登録数:目標500団体、実績788団体) ●更なるオープンデータの公開(公開データセット数:目標500件、実績570件)(公開データの月平均ダウンロード数:目標7,000件、実績44,843件)	37,841	33,932	3	P4
3	40205020	行政情報化推進事業	その他	「川崎市デジタル・トランスフォーメーション(DX)推進プラン」に基づく情報化関連施策の進捗管理を進めるとともに、マイナンバー制度の効率的・効果的な運用を図ります。	●他の自治体等とのマイナンバーによる情報連携の安定的かつ円滑な運用 ●「川崎市デジタル・トランスフォーメーション(DX)推進プラン」に基づく取組の進捗管理の実施及び次期推進プランの策定 ●テレワークの更なる推進に向けた研修やテレワーク端末の配置調整及びRPA等の活用による業務プロセス改革の推進(AIやRPAを導入した業務の件数(累計):目標48件、実績90件) ●地域スマホ相談員育成講座受講者と連携したスマホ相談会の実施 ●NPO法人と連携したスマホ教室等の実施(実施回数:24回)	1,199,012	611,555	3	P7
4	40205030	デジタル化推進事業	その他	スマートフォンなどから24時間申請が可能な電子申請システムの構築・運用や、市民ニーズが高い施設・窓口等でのキャッシュレス決済の導入を推進するなど、デジタル技術を活かして利便性の高い行政サービスを提供します。	●電子申請システム「オンライン手続かわさき(e-KAWASAKI)」の安定的な運用及び研修の実施等によるオンライン化の推進(電子申請システムの利用件数:目標600,000件、実績675,076件)(オンライン申請が可能な手続数:実績3,349手続) ●キャッシュレス決済可能な窓口等の拡大による利便性の向上(施設・窓口数:目標60、実績86)(決済比率:目標40%、実績20.3%)	120,301	115,698	3	P9
5	40901005	市制100周年記念事業	参加・協働の場	本市が、令和6(2024)年に市制施行100周年を迎えることから、本市のさまざまな魅力、ポテンシャルを市内外にアピールする機会と捉え、各種事業や情報発信等を展開します。	●「Colors,Future!Actions 推進ビジョン」の策定 ●川崎市SDGsプラットフォームに「Colors,Future!Actions 推進部会」の設置 ●市制100周年記念事業記録誌の発行、実行委員会の総会(2回)や100周年で生まれたつながりを継続・発展させる交流会の開催等 ●100周年を契機として生まれた事業の継続・発展及び「川崎 秋の5大イベント」の開催	50,451	39,051	3	P15
6	40901010	シティプロモーション推進事業	その他	戦略的な情報発信等により、市民のシビックプライドの醸成及び対外的な都市イメージの向上を図ります。	●都市イメージ調査におけるシビックプライド指標の「愛着」に関する平均値(目標7.0点、実績6.6点)、「誇り」に関する平均値(目標6.0点、実績5.8点)、隣接都市における川崎市に良いイメージがあると感じている人の割合(目標55%、実績62.3%)、市民のうち川崎市に良いイメージがあると感じている人の割合(目標67%、実績77.2%) ●機動的かつ市民にわかりやすいものとするため、現行のプランを見直し、新たに「シティプロモーション戦略方針」を策定 ●民間事業者等との連携、PR事業者の活用、メディアミックスによる魅力発信、市公式X、Instagramや動画等を活用した情報発信(Xのフォロワー52,000人を達成) ●シティプロモーション推進室の体制強化による全庁的な広報力の強化	68,701	66,132	3	P17

番号	事務事業コード	事務事業名	サービス分類	事務事業の概要 (簡潔に記載)	主な取組の実績	事業費 (千円)		事業の 進捗度	参考資料 掲載頁
						予算額	決算額 (見込)		
7	40901020	国際交流推進事業	イベント等	海外からの視察受入れや(公財)国際交流協会との連携により、行政だけでなく市民による国際交流を推進します。	●オーストラリア・ウーロンゴン市長をはじめとする訪問団を受入れ、川崎港、中原図書館、宮前市民館・図書館などの視察を実施 ●韓国・富川市との職員短期相互派遣を実施し、両都市の先進的な取組内容についての視察、意見交換等を実施 ●インターナショナルフェスティバルにおいて姉妹・友好都市に関するパネル展示等を実施 ●ウーロンゴン市との交流について、川崎ジュニア文化賞実行委員会と連携し、大賞受賞者と、ウーロンゴン市長及びウーロンゴン市の子どもたちとのオンライン交流会を実施	33,922	19,199	3	P20
8	40901030	国際施策推進事業	その他	国際施策推進プランの的確な推進を図り、真のグローバル都市川崎をめざします。	●関係局区への確認結果等に基づき、「国際施策推進プラン」第3期実行プログラムの進捗管理を実施 ●川崎市国際施策推進委員会の開催件数(目標2回、実績1回)	0	0	4	P22
9	50101060	地方分権改革推進事業	その他	「新たな地方分権改革の推進に関する方針」に基づき、分権型社会の実現に向けた取組を推進します。	●「提案募集方式」における本市提案の累計数(目標53件、実績75件) ●特別市制度の実現に向けた、国や県への要請、指定都市市長会と連携した機運醸成の取組 ●特別市に関する動画、パンフレット、漫画チラシ、説明冊子等の広報物の作成・活用 ●出前説明会の参加者数 1,316人 ●出前説明会の参加者における特別市制度への理解度(目標70%、実績92%) ●かわさき市民アンケートにおける特別市制度の認知度(目標35.5%、実績38.3%) ●コンビナート地域における高圧ガス保安法の事務・権限の県からの移譲の実現	24,471	22,277	3	P24
10	50101080	SDGs未来都市推進事業	その他	SDGs登録・認証制度「かわさきSDGsパートナー」と「川崎市SDGsプラットフォーム」の効果的な運用により、多様なステークホルダーとの連携強化を図り、SDGsの達成に向けた取組を支援します。	●「かわさきSDGsパートナー」登録・認証事業者数(目標3,973者、実績3,561者) ●SDGsにつながる行動に取り組んでいる人の割合(目標50%、実績21%) ●SDGsを知っている人の割合(目標90%、実績83.5%) ●かわさきSDGsポータルサイトの運用 ●SDGsフォーラム・セミナーの開催(2回) ●かわさきSDGs大賞の開催(6団体受賞) ●SDGs分科会制度の運用(延べ13分科会設置) ●庁内SDGs取組の進め方の策定・運用	7,962	5,897	4	P28
11	50102010	広聴等事務	公聴及び相談・苦情申し立ての聴取等	市民との直接対話や、手紙、FAX、メールなどの身近な手段により、市政に対する声を広く収集します。また、市政に対する市民の意識を調査するため、かわさき市民アンケートを実施します。	●車座集会の実施(目標 年8回、実績 年7回)別途、地域デザイン会議の枠組みに変更して1回実施 ●市長への手紙による市民の声の収集(目標 1,200件、実績 年3,434件) ●市民アンケートの実施(目標 年2回、実績 年2回) ●広聴等業務に係るスキルアップ研修の実施(効果を感じた受講者の割合:目標90%、実績97.6%)	10,199	8,638	3	P30
12	50102020	コンタクトセンター運営事業	公聴及び相談・苦情申し立ての聴取等	コンタクトセンターで受け付けた案件に迅速、親切、的確に対応し、可能な限り回答することにより、市民の利便性と満足度の向上を図ります。	●サンキューコールかわさきで年間29,209件の問合せに対応 ●市民満足度向上に向けた運営を実施(応対満足度5点満点中 目標4.9点、実績4.8点)	173,880	172,817	4	P32

番号	事務事業コード	事務事業名	サービス分類	事務事業の概要 (簡潔に記載)	主な取組の実績	事業費 (千円)		事業の 進捗度	参考資料 掲載頁
						予算額	決算額 (見込)		
13	50102040	広報事業	出版物等	あらゆる広報媒体を活用しながら、市の制度や施策から暮らしに関する手続、イベントや本市の魅力に関する情報まで、市政に関するさまざまな情報を市民にわかりやすく、効果的に伝えます。	●ホームページ月平均閲覧回数(目標6,247千回、実績4,854千回)、コロナ感染症の5類移行後関連ページの閲覧が大きく減少 ●必要な市政情報を得ることができていると思う人の割合(目標45%、実績43.1%) ●市政だよりの発行 ●「カワサキノコト 川崎市市勢要覧2025」の発行(20,000部) ●生活ガイドの発行	269,048	250,400	4	P34
14	50102050	放送事業	その他	テレビ・ラジオ等のメディアを活用して、市政等に関する情報をタイムリーかつ積極的に提供します。	●必要な市政情報を得ることができていると思う人の割合(目標45%、実績43.1%) ●tvk「LOVEかわさき」放送(年間48回) ●tvk「猫のひたいほどワイド」内情報コーナー放送(年間24回) ●FMヨコハマ「COLORFUL KAWASAKI」放送(年間52回) ●かわさきFM「かわさきホット☆スタジオ」及び「かわさき7カ国語情報」放送(年間231日×2回) ●Yahoo!ニュースと連携した「LOVEかわさき特番」、市政だよりと連携した「COLORFUL KAWASAKI」の放送 ●JR川崎駅「アゼリアビジョン」放映(延16,432回)	103,882	103,860	4	P37
15	50102070	情報公開推進事務	参加・協働の場	市民の知る権利を保障し、開かれた市政を実現することを目的として、総合的な情報公開制度の運用を行います。	●統合的情報公開制度の的確な運用に向けた、実施機関への指導・助言及び研修を通じた制度の周知徹底 ●研修実施回数(目標5回、実績43回)	13,520	6,903	3	P41

主な事務事業の評価結果一覧の見方

令和7年度の主な事務事業の評価結果一覧は、各局が所管する事務事業のうち、「政策体系別計画に記載のある事務事業」及び「施策を推進する経常的な事務事業の中でも特に重要なものや進捗に遅れのあるもの」を取りまとめ、個別に進捗状況をお示ししたものです。

一覧の見方は次のとおりです。

令和7年度の主な事務事業の評価結果一覧(市民文化局)

番号	事務事業コード	事務事業名	サービス分類	事務事業の概要 (簡潔に記載)	主な取組の実績	事業費 (千円)		事業の達成度	参考資料掲載頁	
						予算額	決算額 (見込)			
1	10201010	防犯対策事業	その他	市民、事業者、地域の防犯関連団体、警察、行政等と連携し、安全・安心なまちづくりに向けた取組を推進します。	●防犯カメラの町内会等への設置補助については、121台を実施し、市が川崎駅周辺に整備した防犯カメラ100台を運用 ●ESCO事業については、約70,000灯の防犯灯の維持管理を行うとともに、116灯の防犯灯を新設 ●「かわさき安全・安心ネットワークシステム(防犯アプリ)」については、延べ80,000件ダウンロードされ、463件の犯罪・不審者情報を配信 ●住宅の防犯診断については、住宅侵入強盗事件などの影響や、特殊詐欺被害対策と併せた広報を実施したことで、目標を上回る59件実施(目標値:50件) ●出張防犯相談コーナーは、区役所や老人いこいの家等で開催するなど、37回実施(目標値:35回) ●上記の取組等により、市内刑法犯認知件数は、8,379件(目標値:8,500件)	845,374	754,480	3	P●●	①「政策体系別計画に記載のある事務事業」及び「施策を推進する経常的な事務事業の中でも特に重要なものや進捗に遅れのあるもの」を掲載
2	10201015	犯罪被害者等支援事業	補助・助成金	犯罪被害者等を支える地域社会づくりを進めるため、支援制度を構築するとともに、相談窓口や支援制度などの効果的な広報啓発活動等を実施します。	●総合的な犯罪被害者等支援の実施について、条例に基づく各種支援を実施するとともに、犯罪被害者への理解を深めるため、イベントでのリーフレット配布のほか、川崎市犯罪被害者等支援講演会(11月26日)や市職員向けにe-ラーニングによる研修を開催(目標値:2回) ●専門相談員による犯罪被害者支援相談については、延べ1,057回実施	5,509	6,005	3	P●●	②市民サービス等の分類を記載 ※分類区分 ○施設の管理・運営 ○補助・助成金 ○イベント等 ○表彰・顕彰・認定 ○参加・協働の場 ○公聴及び相談・苦情申し立ての聴取等 ○許認可等 ○出版物等 ○その他
3	10201020	路上喫煙防止対策事業	その他	たばこの火から歩行者の安全を守るため、路上喫煙の防止についての普及啓発や、重点区域を中心に路上喫煙防止指導員の巡回による注意・指導等を実施します。	●路上喫煙防止指導員による巡回活動を重点区域を中心に平日はほぼ毎日、土曜日も、ほぼ毎月1回実施 ●路上喫煙防止キャンペーンについて、市内各地で96回実施(目標値:90回) ●各重点区域にて通行者に占める喫煙者数の調査を実施(喫煙者数:10人、目標値:15人)	24,558	17,523	3	P●●	③事務事業の概要を記載
4	10201030	客引き行為等防止対策事業	その他	市民等が安心して公共の場所を利用又は通行することができるよう、「客引き行為」等の防止に向けた取組を進めます。	●商店街や警察と連携した客引き行為等防止キャンペーンを3回実施(目標値:3回) ●客引き・スカウトが頻出する夜間を中心に、重点区域において巡回活動を実施。平日はほぼ毎日実施し、土曜日も、ほぼ毎月1回実施	566	419	3	P●●	④令和7年度に実施した主な取組の実績を定量的な数字を含めて記載
5	10202010	交通安全推進事業	その他	交通事故の防止に向け、行政、交通安全関係団体、警察、市民等と協働・連携し、交通事故のない安全で住みよい社会の実現をめざした取組を進めます。	●交通安全対策協議会と協力した啓発活動の実施 ●園児、小学生、中学生、高校生、成人、高齢者と各世代で交通安全教室を618回実施(目標値:490回) ●高齢運転者の交通事故防止を目的とした高齢者向け講習会の開催(3回開催) ●自転車マナーアップ指導員が自転車交通事故多発地域の巡回(189日の巡回) ●通学路の電柱巻き付け表示とスクールゾーン・文の路面表示の補修、新設(電柱巻付け:520件(目標値:800件)、路面表示:140箇所(目標値:120箇所)) ●高津区役所内相談ブースにて専門相談員による交通事故相談、及び中原区役所内相談ブースにて、月1回の弁護士相談の実施(177件) ●上記の取組等により、市内交通事故発生件数は、3,113件(目標値:2,878件)	45,186	41,596	4	P●●	⑤令和7年度の予算額及び決算額(見込)を記載
6	40205040	公共施設利用予約システム事業	施設の管理・運営	インターネットや利用者端末を通じて市民が公共施設を効率的に予約・利用するため、「ふれあいネット(公共施設利用予約システム)」の効果的な運用を進めます。	●運用面で定めた合意サービス水準をほぼ100%達成する等、システムを安定的に運用 ●次期システム構築・運用事業者を選定し、要件定義及び基本設計を完了 ●公的個人認証の活用を検討し、利用者登録に係るオンライン申請を実施	294,075	292,841	3	P●●	⑥事務事業の達成度を記載 ※達成状況区分 1. 目標を大きく上回って達成 2. 目標を上回って達成 3. 目標をほぼ達成 4. 目標を下回った 5. 目標を大きく下回った
7	40601110	住居表示調査等事業	その他	「住居表示に関する法律」に基づき、建物に順序良く番号を付け住所をわかりやすくする住居表示の実施を推進します。	●住居表示未実施地区町会等への制度説明を実施(住居表示実施率:80.7%、目標値:80.7%) ●住居表示実施後の住居番号設定等の維持管理を実施	39,777	20,354	3	P●●	⑦参考資料における当該事務事業の評価シートの掲載ページを記載